

平成28年11月1日

市民の皆様へ

NPO法人清水育英会
理事長 城村孝一郎
かほく市立高松中学校
校長 越中 修
(公印省略)

～高松中『夢プロジェクト』～ 「本物から学ぶ体験活動」講演会のご案内

日頃より高松中学校の教育活動に対し、ご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、毎年実施しております～高松中『夢プロジェクト』～「本物から学ぶ体験活動」講演会を、11月22日（火）に下記のとおり開催いたします。

今回は、作曲家であり、ピアニスト・指揮者として、またテレビ・ラジオ等でもご活躍中の青島 広志氏を講師としてお迎えし、音楽の魅力について楽しい演奏も交えながらお話しいただきます。

ご多用中とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、ご来場くださいますようご案内申し上げます。

記

演題 「音楽の創造力～音楽でみんなを幸せに～」
講師 青島 広志 氏 (指揮者・作曲家)

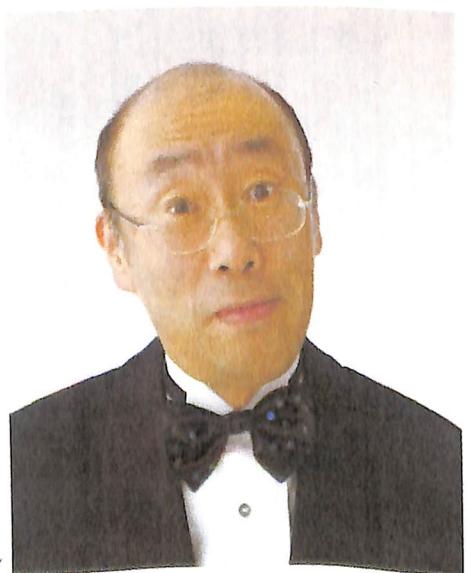
主催 NPO法人清水育英会、かほく市立高松中学校
期日 平成28年11月22日（火） 14:00～15:30
場所 かほく市立高松中学校 体育館

青島 広志 氏 【経歴】

1955年東京生まれ。東京藝術大学及び大学院修士課程を首席で修了。これまでに作曲した作品は200曲を超える。ピアニスト・指揮者としての活動も40年を超え、最近ではコンサートやイベントのプロデュースも数多くこなしている。テレビ「題名のない音楽会」「世界一受けたい授業」などに出演。他にもイラストや書籍執筆などの仕事も数多く手がけている。東京藝術大学、都留文科大学講師、洗足学園音楽大学客員教授、日本現代音楽協会、作曲家協議会、東京室内歌劇場会員。

共演者：小野 効 氏 (声楽家) 【経歴】

2001年第12回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第3位入賞。童謡からオペラ・アリアまで幅広いレパートリーを持つ。青島広志氏プロデュースの舞台に多数出演。また、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢などオーケストラとの共演も多い。



写真提供：Gakken Plus

NPO法人清水育英会のご紹介

清水育英会は、昭和34年に旧高松町で電気店を営んでおられた清水源太郎氏が、学力がありながら家庭の経済的事情により、高校に進学できない中学生のために多額の私財を提供して設立し、高松町の町長、教育委員長、教育長、中学校校長、PTA会長等の方々が運営委員として参画し、無返還の奨学金を給付してまいりました。



故・清水源太郎氏

平成16年、市町村合併によりかほく市として市制移行した後は、次代を担う中学生に「本物から学ぶ体験活動」として音楽会や一流の講師を招いた講演会を行っています。

清水賞について

清水賞は、設立者の「罰するより賞せ」、「誉めの言葉が、かくれたる天賦の才能を開く火となる」という信念から、日頃努力する若い人を表彰するため、昭和38年に制定されました。平成19年、会の組織が特定非営利活動法人（NPO法人）に改組されたのを機に、以降は表彰対象を旧高松町地区から、かほく市内全域の9小中学校に拡げています。

現在、表彰は表彰機会の多いスポーツ選手以外の善行賞と科学賞を対象にし、善行賞は各小中学校の最高学年の各学級から原則1人ずつ、また学年を問わず特に表彰すべき善行のあった児童生徒を選出し、科学賞は学年を問わず科学の分野でレベルの高い成果を収めている児童生徒を表彰しています。表彰者数はNPO法人設立以来225名、設立以来の52年間では620名にも達します。

講演会事業について

講演会事業は「本物から学ぶ体験活動」として、かほく市立高松中学校において多感な中学生に将来の大きな夢を描いてもらおうと、毎年各界一流の人を講師として招きお話を聞きしております。

平成16年度 「炎太鼓」鑑賞会

平成17年度 「唄と津軽三味線」鑑賞会

平成18年度 村田 兆治氏 野球選手・投手

平成19年度 有森 裕子氏 マラソン銀メダリスト

平成20年度 家田 荘子氏 ノンフィクション作家・僧侶

平成21年度 成田真由美氏 パラリンピック水泳金メダリスト

平成22年度 中島 啓江氏 オペラ歌手

平成23年度 小菅 正夫氏 旭川市・旭山動物園・前園長

平成24年度 高橋 智隆氏 ロボットクリエーター

平成25年度 井上愛一郎氏 スパコン「京」富士通側開発責任者

平成26年度 松木安太郎氏 サッカー解説者

平成27年度 斎藤 学氏 明治大学教授。